

平成29年9月14日

H28まちづくりふれあいトークで出された
質問や要望の対応について

【熊無地区】

区分	No.	開催日	項目	質問の内容	H29対応策または 不可能な理由等	H29対応可能性 と対応時期	29年度担当部署
会場	153	H28.10.6	学校	<p>学校の統廃合について。未就学児の保護者の意見を聞いていくとのことだったが、意見を聞かれたことがない。何をもちて対応済みなのか。結局統廃合するのか、しないのか。出来る限り人数の多い教室で教育を受けさせてあげたいという思いを親としてはもっている。今年はまだ15人くらい入るが、その中の親でも、他の校区に行かせたいという人もいて、市役所に行ったが、ダメだと言われたと聞いた。できれば統合してほしいという思いはあるが、どういう意味で対応済みとしたのか。</p> <p>普通の教育が受けられるほどの、ある程度の人数で授業を受けられるように、柔軟に対応していただきたい。また、学童がなかったら他の学校に行けると聞いた。未就学児の知り合いは、それを知らずに「明和地区に学童はいるか」というアンケートに答えている。実際には他の学校に入れたいと思っていたのに。線引きは難しいと思うが、仮に統廃合が間に合わないとしても、柔軟な対応をしていただければと思う。</p>	<p>教育委員会では、小中学校統合審議会からの答申を受け、平成21年に、平成30年度までを目途とする小中学校将来計画を策定いたしました。この計画では、久目、速川及び明和小学校は、複式学級とならないように統合を図ることとされています。</p> <p>また、3校区は同じ西部中学校区であることから、意見がまとまることが望ましいと考えており、これまで各校区の自治振興委員や保護者の皆様と協議を続けてきましたが、現時点ではまとまるには至っておりません。</p> <p>こうした中、小中学校将来計画の進捗状況等を報告する小中学校統合審議会を開催することとして平成28年8月に、3校区の自治振興委員の代表の皆様、各校区の意見の取りまとめをお願いし、各校区から意見書が提出されました。平成29年度は、小中学校統合審議会を開催し、3校の在り方を議論しています。今年度中には審議会から答申をいただき、方向性を決めたいと考えています。</p> <p>また、本市では、住所のある通学区域を持つ学校での就学を原則とし、特別な事情がある場合は、学校の変更(就学指定校の変更)を認めています。ご意見では、学童がなかったら他の学校に行けると聞いたとのことですが、地区に学童があっても、他の学校区内に祖父母がいて子供の預かりにより安全であるなどの場合、学校の変更を認めています。今後も保護者の方々の思いを受け止め、一緒に考えていきます。</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>可能</p> <p><input type="checkbox"/>対応済</p> <p><input type="checkbox"/>年度内</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>次年度以降</p> <p><input type="checkbox"/>未定</p> <p><input type="checkbox"/>参考意見</p> <p><input type="checkbox"/>不可能</p>	<p>教育総務課 総務企画担当: 東軒 74-8211</p>

区分	No.	開催日	項目	質問の内容	H29対応策または不可能な理由等	H29対応可能性と対応時期	29年度担当部署
会場	154	H28.10.6	公共交通	公共交通機関についての考えについて。久目ではNPO法人を立ち上げてNPOバスの運行を始めているが、沿線の上庄、熊無では廃止の話聞いていなかった。久目バスは沿線の人達を乗せてもらえろと思っていたが、そうではなかった。多くの区長も利用できないことを知らない。久目バスを沿線の方たちみんなが利用できる形で行ってほしい。あと10年で免許返上、病院に通うのに足がなければ行けなくなる。人口を増やすと言っても社会環境の整備は必須。終点だけでなく、みんなが利用できる形を考えて欲しい。途中の方が乗れないのはもったいない。	運行開始時期がなかなか決まらなかったため、直前のご案内となってしまう大変申し訳ないと思っています。また、特別な運行方法で走っているNPOバスについては、旅客の安全性の確保などのため、タクシー会社が無い等著しく不都合な場合を除き会員以外の乗車について道路運送法で禁止されていますが、利用状況や必要に応じて柔軟に対応できるように国に要望を行っていきます。今後の住民の足の確保については、地元で行ったアンケート調査を参考に、対応を協議していく予定としていますので、ご理解ご協力賜りますようお願いいたします。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	都市計画課 公共交通担当： 粟屋 30-2949
会場	155	H28.10.6	学校	学校統合にしても、一部の人には満足かもしれないが、谷全体で考えた時の満足はどうか。情報を得た上でよく話し合えばよいが、問題解決に必要な情報をもっと公開してほしい。ともに生きるためにどうすればよいかを。	学校の統合については、行政が一方向的に進めるものではなく、学校教育と直接関わる児童生徒の保護者や、将来関わる就学前の子供の保護者の声を重視しながら、地域住民の十分な理解と協力を得るなど「地域とともにある学校づくり」の視点を踏まえた丁寧な話し合いが必要と考えています。これまでも児童数の推移等の資料を持って説明していましたが、その他にも必要な情報等があればご連絡ください。説明に伺います。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	教育総務課 総務企画担当： 東軒 74-8211
会場	156	H28.10.6	公共交通	一番上の子が高校生で、谷屋からバスに乗ると、氷見線が出てしまった後にバスがついてしまう。とても残念。	加越能バスに要望しましたところ、「他路線の運行にも関連することであり、現状では難しい。」との回答を得ました。今後については、地域交通施策基本方針に基づいて、ニーズ調査をしたうえで、超高齢化、マイカー社会などの現状を把握し、事業者、利用者、行政の役割分担、負担割合、移動方法等を研究し、時刻表については、事業者へ要望していきます。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	都市計画課 公共交通担当： 粟屋 30-2949

区分	No.	開催日	項目	質問の内容	H29対応策または 不可能な理由等	H29対応可能性 と対応時期	29年度担当部署
会場	157	H28.10.6	漁業文化交流センター	魚々座について。民間に移行すると聞いていたが、つくる時にそのことを予想していたか。収益を見込んでスタートしたのか。地元でそういうマネジメントに長けた方を呼ぶことは考えなかったのか。	この施設は、施設利用における様々な制約や条件があり、採算性が低い施設であることから、指定管理者を募集しましたが最適な候補者の選定が出来ませんでした。 現在は、将来に向けて水産関連事業や地域交流事業の発展に寄与する、市直営の氷見市漁業文化交流センターとして運営しています。 今後の活用及び運営方法については、年度内にグラウンドデザイン検討会で話し合っていきます。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	漁業文化推進室:大石 74-8106
会場	158	H28.10.6	景観	国土交通省の景観法がある。氷見は海と緑がある。上庄谷は少なくなっているが。全国で670の地方公共団体が景観に力を入れている。行政が景観にもっと力を入れて、氷見ならではの長所をアピールしていくべきではないか。	氷見市では、昨年度末に景観法に基づく様々な制度を活用できる権限を持つ「景観行政団体」となり、県に代わって景観行政事務を処理することができるようになりました。引き続き景観計画の策定や、景観条例の制定に向けて取り組んで参ります。また、より良い景観形成のためには、市民の皆様とともに取り組んでいくことが重要になりますのでご協力をお願いします。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	都市計画課 景観形成担当: 堂田 74-8078
会場	159	H28.10.6	広報	よその地域からみて差別化できるモノやコトをもっているはず。例えば藤箕。こういったものを、もっと外にPRしていくことが大事ではないか。獅子舞も差別化できるものだと思う。景観も含めて、外に対して発信することが必要だと思う。	市外への情報発信については、ホームページやSNSなど、さまざまな媒体を活用して行っています。特に藤箕については、現在facebookやパンフレット、ミニ冊子などを通じて広く普及啓発に努めているとともに、都内のクラフトショップなどと連携して販売網を広げています。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	企画政策課 広報広聴担当: 高田 74-8012 教育総務課 生涯学習・文化財担当:小谷 74-8211

区分	No.	開催日	項目	質問の内容	H29対応策または 不可能な理由等	H29対応可能性 と対応時期	29年度担当部署
会場	160	H28.10.6	地域協働	地域づくり協議会について。久目や速川ではつくっているが、この内容と必要性、特典について教えてほしい。	今後は、地域づくり協議会が地域の核となって地域の方々の暮らしを守ることができるよう、地域の拠点の整備や交付金等の支援、リーダーの育成などについて現在策定している第8次総合計画後期基本計画の中で方向性を定め、取り組んでいきます。地域づくり協議会の設立に際しては、準備にかかる経費として10万円、設立後3年間は、地域づくり計画を作成するために必要な活動や運営経費として年間40万円を支援しています。また、旧町村単位の21地区に配置している地域担当職員を増員し、地域づくりを支援しています。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	企画政策課 地域協働推進室:舩田 74-8013
女性 トーク 会場	437	H28.10.6	空き家対策	空き家が周りにたくさんある。活用できないか。	空き家を有効活用していただくために改修費等への支援を行っています。また、空き家情報バンク制度もありますので、登録していただくことにより買いたい方や借りたい方へのマッチングが可能となります。情報の提供や活用のご相談がありましたら連絡ください。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	商工・定住課 定住促進担当: 赤倉 74-8075
女性 トーク 会場	438	H28.10.6	保育園	子育て応援団としてお手伝いしている。明和保育園が閉園になると聞いた。その後はどうなるのか。	閉園後の施設については、明和地区としてのご要望に沿った形で利活用されることが望ましいと考えており、地区でのご検討をお願いしております。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	子育て支援課 保育サービス担当:石田 74-8116
女性 トーク 会場	439	H28.10.6	拠点整備	高齢者の集いのサロンをボランティアで実施している。折りたたみの椅子とかの備品を整備したい。市から助成がないか。市役所に相談に行ったら、備品はダメだと言われた。市の使わなくなった施設のリサイクルとかでもお願いできないか。	市では使用しなくなった施設の備品は、経費を節約するため、市の公共施設等で使用しています。ご理解いただきますようお願いいたします。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	財務課 財産管理担当: 中川 74-8035

区分	No.	開催日	項目	質問の内容	H29対応策または不可能な理由等	H29対応可能性と対応時期	29年度担当部署
女性 トーク 会場	440	H28.10.6	Uターン	孫に大学卒業した後、氷見に帰って来て欲しいが、仕事がないので難しい。なんとかならないか。	平成30年度末に完成予定の大浦第2工業団地において、(株)小松製作所を立地企業者に選定いたしました。今後は新たな工場等の竣工による新規雇用が期待されるところであります。また、市では平成28年度から魚食文化リーディング事業を展開し、水産関連事業者の販路開拓・消費拡大事業の支援を通じて雇用の拡大を図るなど、中小企業者を支援し産業振興に取り組んでいます。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	商工・定住課 商工振興担当: 角 74-8105
女性 トーク 会場	441	H28.10.6	健康	子どもたちに迷惑かけないように、自分たちが健康でいたい。ミックスジュース、豚肉、納豆など食生活に気を使っている。	生活習慣病予防のためには、良い食生活を送ることが大切です。いきいき元気館でのヘルシー食生活講座や地区の公民館等で開催している健康料理教室等でバランスのとれた食事などについての情報提供を行っています。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	健康課 成人保健担当: 宇波 74-8414
女性 トーク 会場	442	H28.10.6	職員採用	任期付の職員の採用のきっかけはなんですか。	任期付職員については、市として特定の課題の解決のために高度で専門的知見を有するエキスパートが短期的に必要と判断し、その課題を解決するための取り組みや職員の人材育成を行うことを目的として採用しています。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	総務課 人事・人材評価 担当:森 74-8031
女性 トーク 会場	444	H28.10.6	新文化施設	新文化施設の内容を十分に検討して欲しい。	新文化施設整備につきましては、本年2月に基本計画案を策定しました。しかし、市街地全体のランドデザインの基本方針が示されないまま新文化施設のみを先行することは拙速であるとの考えから、7月に設置した市街地ランドデザイン検討委員会において再検証しているところです。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	芸術文化振興 室:平田 74-8215
女性 トーク 会場	445	H28.10.6	新文化施設	新文化施設については、寿養荘のような演芸も見れる施設を入れて欲しい。スタバ、コールセンターなどが入れれば良い。	つきましては、先の基本計画案を一つの案としながらも、立地や規模、事業スキームにおいても改めて検証し、再度基本計画案をとりまとめていきます。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	
アンケート	161	H28.10.6	新文化施設	市民会館の建設について図書館も併設してほしい。今の図書館には活気がない。ツタヤに委託する等。			

区分	No.	開催日	項目	質問の内容	H29対応策または 不可能な理由等	H29対応可能性 と対応時期	29年度担当部署																								
アンケート	162	H28.10.6	魅力向上	番屋街海側公園へスターボックスを誘致。 (地域住民にも喜ばれ、地域の魅力につながると思います)	ご意見いただきましたとおり、海越しの立山連峰の絶好のビューポイントである氷見市は富山県内でもロケーションの良い土地柄です。また、ひみ番屋街を含む比美乃江公園一体は、年間120万人以上が訪れる交流拠点であります。全国的にも知名度があり、また、機能的で場の雰囲気を高めるコーヒーショップの誘致につきましては、ご提案のありました企業も含めて出店条件等を調査し、可能性を探ります。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	商工・定住課 商工振興担当： 角 74-8105																								
アンケート	163	H28.10.6	人口減少	昨年のトークで見せた人口推移が1年間でどのように変化したか(プラス・マイナス)、人口増減は行政の結果を示す指標であると考えている。	<p>平成28年度の人口の増減について、次のとおりです。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>(単位:人)</caption> <thead> <tr> <th>出生数</th> <th>死亡数</th> <th>自然増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>239 (238)</td> <td>742 (735)</td> <td>△ 503 (△ 497)</td> </tr> <tr> <th>転入数</th> <th>転出数</th> <th>社会増減</th> </tr> <tr> <td>820 (767)</td> <td>998 (984)</td> <td>△ 178 (△ 217)</td> </tr> <tr> <td>計 1,059 (1,005)</td> <td>1,740 (1,719)</td> <td>△ 681 (△ 714)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">()は前年度の数値</p> <p>人口の推移</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>(単位:人)</caption> <thead> <tr> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50,303</td> <td>49,589</td> <td>48,908</td> </tr> <tr> <td></td> <td>△ 714</td> <td>△ 681</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成28年度の人口は、4月から3月末までに49,589人から48,908人となり、681人が減りました。人口減少数が714人であった平成27年度と比較しますと、人口の減り方が少なくなっています。これは、他の市区町村から氷見市へ引越してくる人が増えた結果であると考えております。</p> <p>平成29年度から、若者のUターンを支援する「ぶり奨学プログラム事業」にも取り組み、また移住定住を支援する「移住定住促進事業」などを引き続き実施して、UIJターンの促進を進めていきます。</p>	出生数	死亡数	自然増減	239 (238)	742 (735)	△ 503 (△ 497)	転入数	転出数	社会増減	820 (767)	998 (984)	△ 178 (△ 217)	計 1,059 (1,005)	1,740 (1,719)	△ 681 (△ 714)	H26年度	H27年度	H28年度	50,303	49,589	48,908		△ 714	△ 681	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	企画政策課 政策推進担当： 蔵田 74-8011
出生数	死亡数	自然増減																													
239 (238)	742 (735)	△ 503 (△ 497)																													
転入数	転出数	社会増減																													
820 (767)	998 (984)	△ 178 (△ 217)																													
計 1,059 (1,005)	1,740 (1,719)	△ 681 (△ 714)																													
H26年度	H27年度	H28年度																													
50,303	49,589	48,908																													
	△ 714	△ 681																													

区分	No.	開催日	項目	質問の内容	H29対応策または不可能な理由等	H29対応可能性と対応時期	29年度担当部署
アンケート	164	H28.10.6	漁業文化交流センター	魚々座の中身は博物館へ。もっと使えるようにしたら。	ご意見ありがとうございます。今後の活用方法については、年度内にグランドデザイン検討会で話し合っ決めていきます。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	漁業文化推進室:大石 74-8106
アンケート	165	H28.10.6	観光	獅子舞ミュージアムは、地元の人を呼ばないのでは。	獅子舞ミュージアムでは、獅子舞実演会を行っており、地元の方にもご覧いただきしており、引き続きPRに努めていきます。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	観光交流・女性応援課 観光地域づくり担当:大石 74-8106
アンケート	166	H28.10.6	シルバー人材	シルバー人材センターを活用できないか。	シルバー人材センターでは、常時雇用は望まないものの、何らかの就労を通じて社会参加を行いたい60歳以上の方に仕事を提供しています。近年は、常時雇用により安定した収入を得ようとする方が増えていることもあり、登録人員は減少傾向にあります。そのため、センターに求められている仕事と、会員が希望する業務等のマッチングを図っています。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	福祉介護課 長寿・生活支援担当:西中 74-8111
アンケート	167	H28.10.6	保育園	明和保育園がなくなる。どのような状況で決めたのか。	幼児期、特に3歳以上の年齢においては、一定規模の集団の中で社会性や協調性、そして人間関係を育むなど社会生活をしていく上で大切な資質を築く大切な時期です。明和保育園の児童数はH28末には1名となることから、地域の自治振興委員の皆様にご説明をさせていただき、閉園とする方針を平成29年3月市議会定例会で決定されました。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	子育て支援課 保育サービス担当:石田 74-8116